

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	家庭科教育法				
担当者氏名	堀 明美				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期

《授業の概要》

- ・指導計画に基づいた授業をするにあたって授業に必要な資料作りをする。
- ・学習指導案の書き方を理解する。
- ・家庭科の指導に必要な技能を身に付ける。
- ・模擬授業を通して、教育実習、教員採用試験に臨むとき、あるいは教職に就いたときに役立つ実践的な力を身に付ける。

《授業の到達目標》

小学校家庭科教育の意義や目標、指導内容・指導方法などについて理解する。

《成績評価の方法》

- ・平常点(受講態度など)----- 30%
- ・学習指導計画案・指導に必要な資料などの提出-- 50%
- ・模擬授業 ----- 20%

《テキスト》

- ・児童用教科書「小学校 わたしたちの家庭科5・6年」開隆堂
- ・「よくわかる小学校家庭科学習指導要領 ビジュアル解説 授業への生かし方」開隆堂

《参考図書》

《授業時間外学習》

- ・教科書をよく読んで、家庭科の学習指導計画案の書き方について予め知識を得て授業に臨む。
- ・ノートや配付された資料等によく眼を通し、理解できないところがあれば、次回に質問できるようにメモしておく。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	本授業の概要について	本授業の流れを知り、家庭と家族の大切さ等を理解する。
2	小学校における家庭科教育について	家庭科教育の全般的な指導内容について知る。
3	現行の学習指導要領について	現行の学習指導要領の内容を知ると共に、新しい指導要領の改訂に向けた動きを理解する。
4	年間指導計画の作成	題材配列・時数配分・学校行事等を考慮して計画することの必要性を理解する。
5	年間学習指導計画の作成	2年間を通して、平易なものから難しいものへと繰り返し学習できるような計画を立てる必要性について知る。
6	学習指導計画案の書き方及び板書計画の立て方	学習指導計画案の作成に必要なことを知り、板書計画を立てるにあたっての留意事項を理解する。
7	学習指導に必要な資料の作成とその技能の習得	学習指導に必要な資料を実際に作成することによって、その技能を身に付ける。
8	指示の仕方、示範の仕方、グループ編成の仕方	指導を効率的に進めるための指示、示範、グループ編成について知る。
9	自己評価・相互評価のさせ方等について	指導の効果をあげるための評価の大切さ、及び評価方法について理解する。
10	実際の授業研究の仕方とその討議について	模範授業を見て、研究授業の仕方や討議方法を理解する。
11	模擬授業とその討議	A「家庭生活と家族」の内容より「やってみよう家庭の仕事」の題材を模擬授業する。
12	模擬授業とその討議	B「日常の食事と調理の基礎」の内容より「くふうしようおいしい食事」の題材を模擬授業する。
13	模擬授業とその討議	C「快適な衣服と住まい」の内容より「暑い季節を快適に」の題材を模擬授業する。
14	模擬授業とその討議	D「身近な消費生活と環境」の内容より「じょうずに使おうお金と物」の題材を模擬授業する。
15	総括	これまでの学習を振り返り、小学校家庭科が主体的に生きていけるよう生活的自立を目指していることを理解する。